

小児患者に対する音楽療法の 治療の可能性と認知度

「音楽療法×医療」
～音楽療法の可能性とは～

高校3年B組

研究の目的

音楽療法＝心のケア，外傷的なケア，治療に利用可



研究：少子化や超高齢社会でも必要→認知度が低い

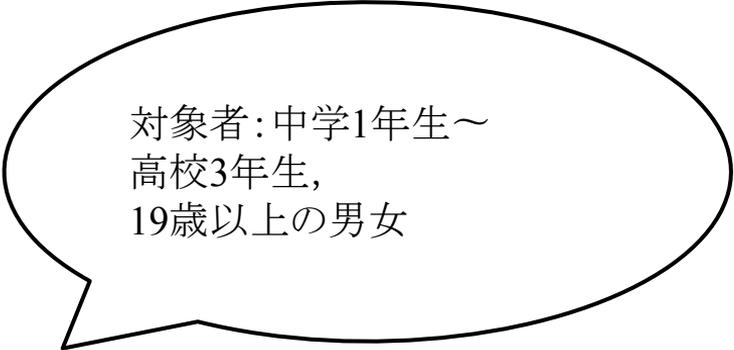


音楽療法が今後の医療で役立つと考えた



多くの人に音楽療法を広めたい

研究方法



対象者: 中学1年生～
高校3年生,
19歳以上の男女

1 論文

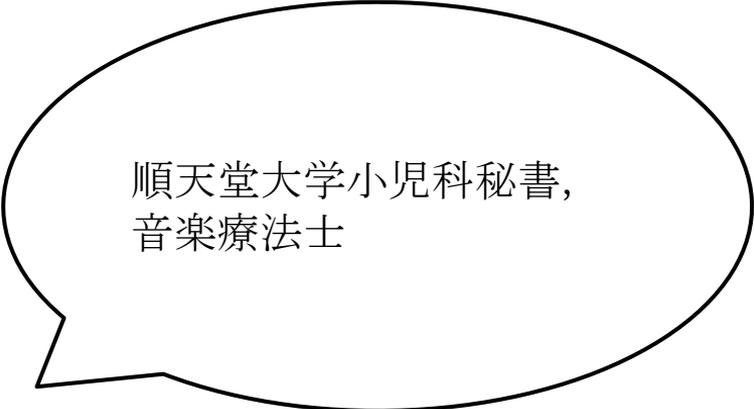
2 アンケート

3 インターネット

4 本

5 新聞

6 専門家への調査



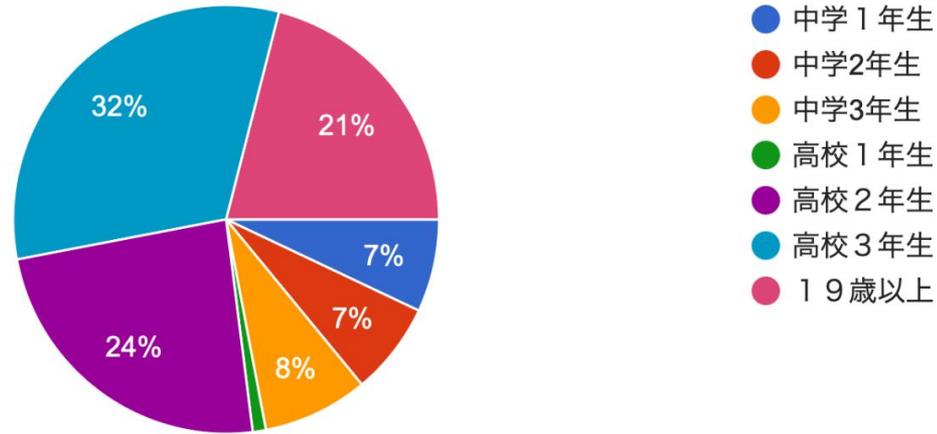
順天堂大学小児科秘書,
音楽療法士

市田 幸子(いちだ ゆきこ)さん

アンケートを実施した100人への内訳

学年

100件の回答



仮説

1. 音楽療法の認知度→低い
2. 高齢者向けの音楽療法の認知度→高い
3. 小児向けの音楽療法の認知度→低い
4. 高齢者, 小児向けの音楽療法の治療認知度→低い
5. 多く的人是は知らないうちに音楽療法を自ら実践している
6. 音楽療法に利用する楽器の認知度→高い
7. 音楽療法は傷心的なものだけでなく, 外傷的な怪我の治療の手助けをしている
8. 音楽療法は今後の医療に活かせる

治療対象, 治療の目的

健康維持

問題行動の
回復

心身障害の
機能回復

QOL(生活の質)
の向上

音楽療法のニーズ

- 子どもの発達支援
- 健康維持・介護予防
- 病気, 事故後のリハビリテーション
- 学習支援
- リラクゼーション
- 認知症の症状緩和
- 痛みの緩和
- 心のケア

音楽療法の種類



能動的

既成の曲や即興演奏などで
実際に歌う、楽器演奏する、
身体を動かす、音楽づくりなど



受動的

音楽を聴くことで
リラクゼーション、瞑想、
精神治療など

実際の治療プログラム
はどのようなものか？



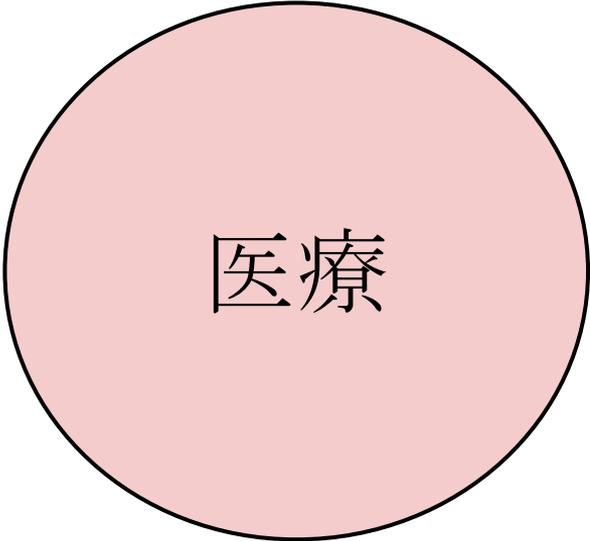
音楽療法の基本的なプログラム

活動	内容	目的
1. 始まり	自己紹介や導入の歌	レクリエーションに参加した基本的な状況の確認
2. 歌唱	対話を交えながら歌う	現実感を得、自己を表現する
3. 楽器演奏	音楽に合わせて小物楽器を鳴らす。手足を動かす運動の場合も	他者を意識し、意欲を高める
4. 鑑賞	音楽療法士やボランティアの演奏を聴く	体を休め、落ち着いた気分になる
5. 歌唱	決まった歌を合唱	回想し、自己肯定感を得る
6. 終わり	あいさつや次回の説明	続きへの期待感醸成

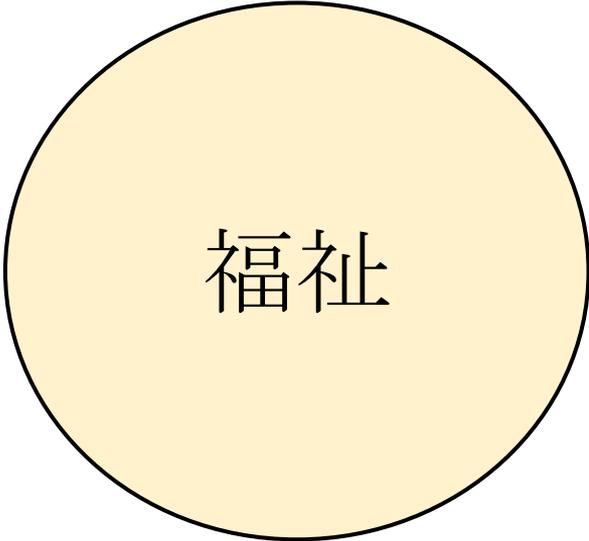
(注) 奈良市社会福祉協議会の実施例を基に作成

音楽の授業のよう！

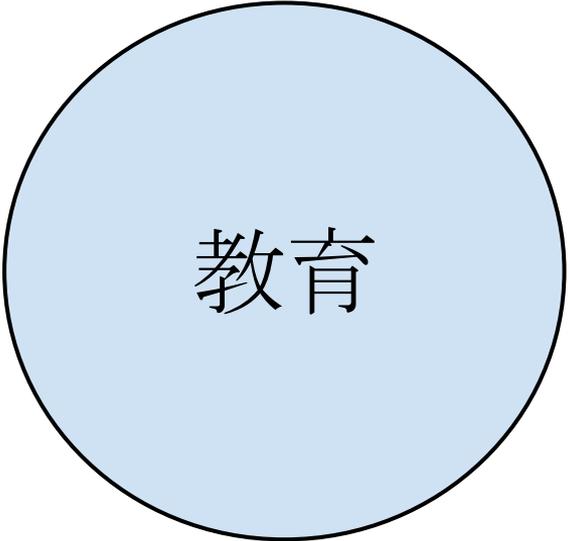
音楽療法実施場所



医療



福祉

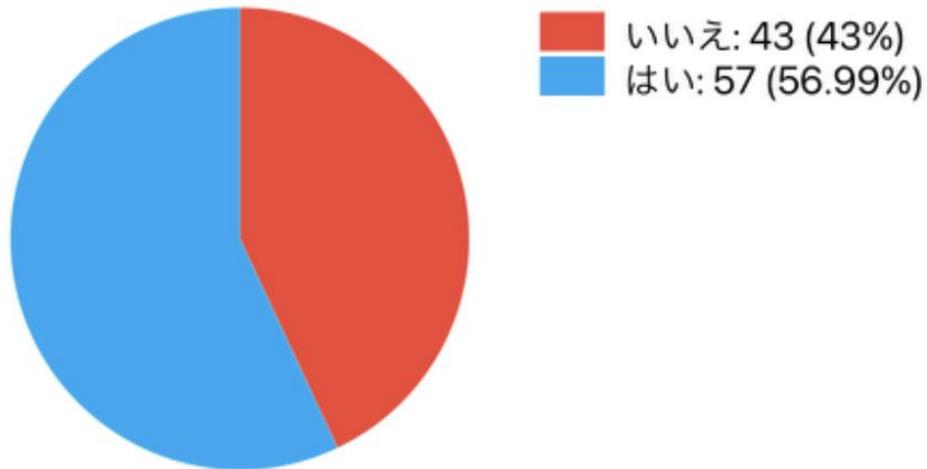


教育

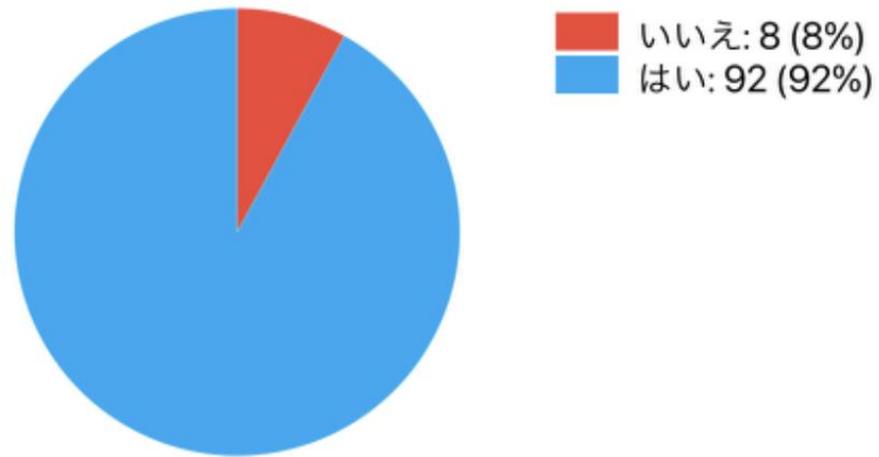


実際、音楽療法を知っている割合は？

音楽療法を知っているか



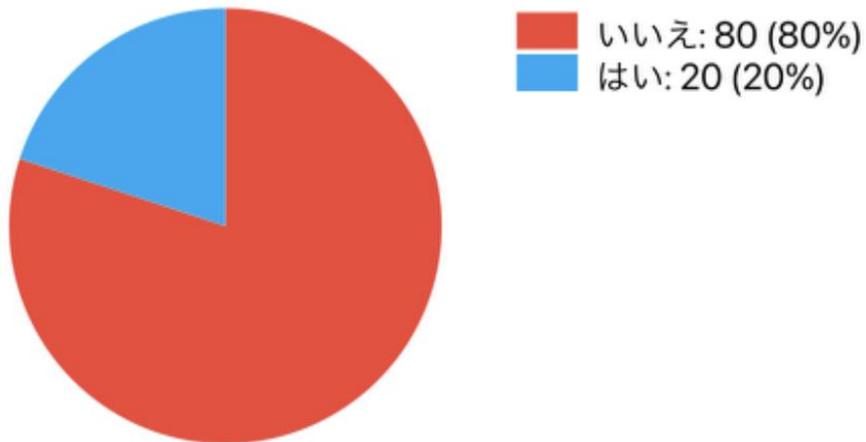
気持ちが沈んだ時に音楽を聴いたことがある



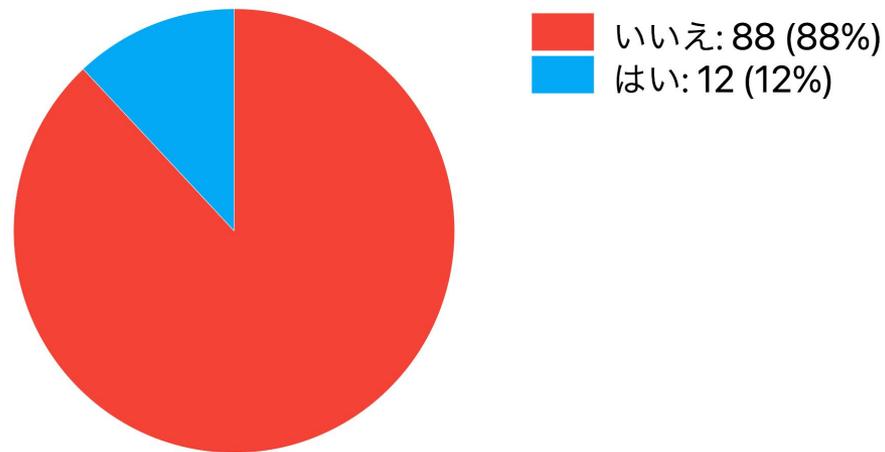
※中学1年生から高校3年生，19歳以上の男女を対象とした。

高齢者の治療

高齢者向けの音楽療法を知っているか



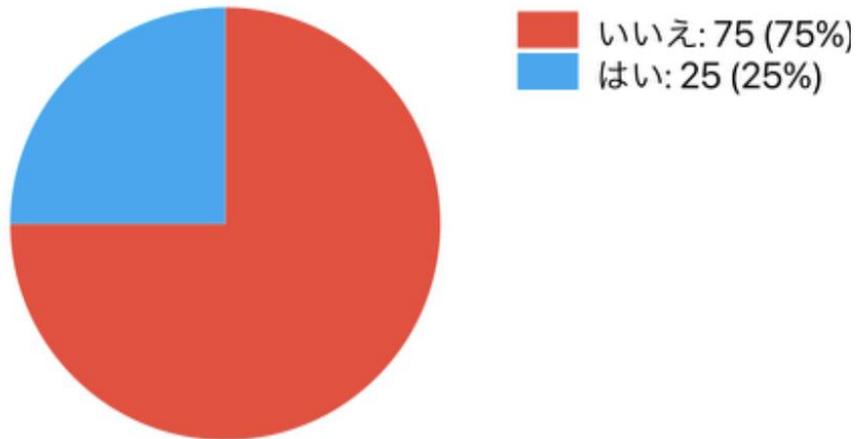
高齢者向けの音楽療法の治療法を知っているか



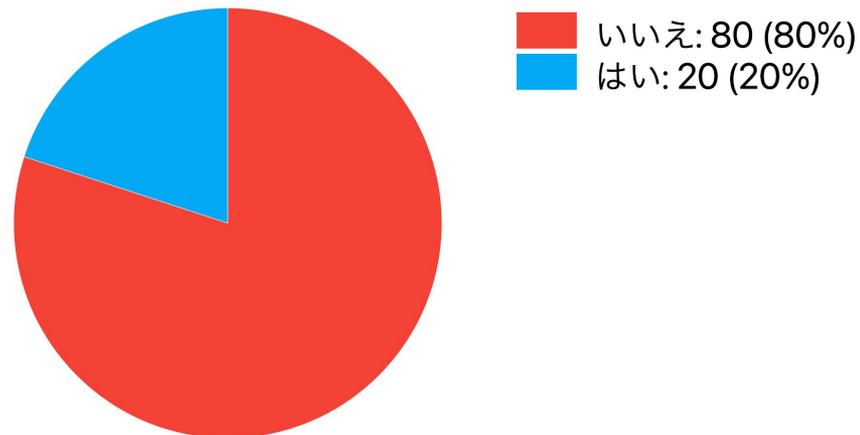
※中学1年生から高校3年生, 19歳以上の男女を対象とした。

小児の治療

小児向けの音楽療法を知っているか



小児向けの音楽療法の治療法を知っているか



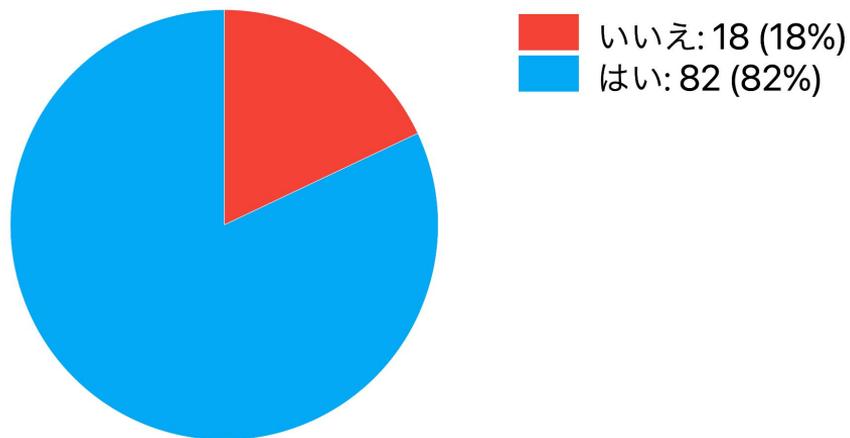
※中学1年生から高校3年生, 19歳以上の男女を対象とした。

音楽療法は、子どもから高齢者まで全ての年齢・性別の方が対象となり、障がいの有無は関係ありません。
音楽療法の効果は、多く挙げられます。その中でも、

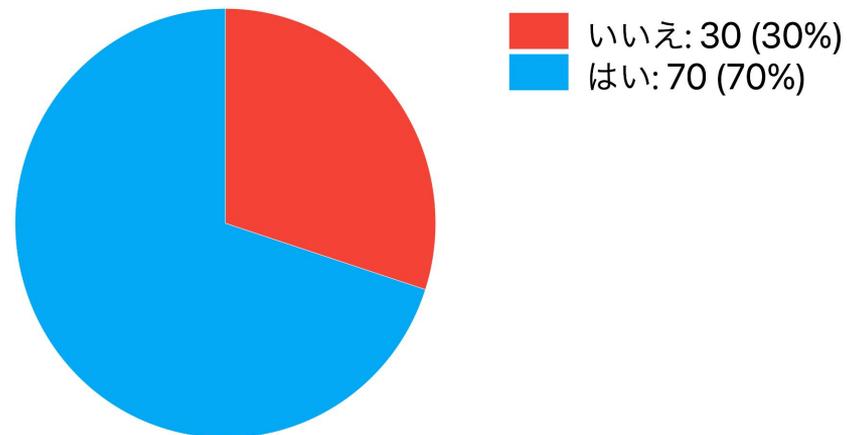
- ①睡眠がよく取れる
- ②心が穏やかになる
- ③不安や痛みの軽減
- ④がん治療の副作用の軽減
- ⑤認知症患者の生活の質の向上
など様々な効果があります。

また音楽療法を活用した結果、化学療法中の少女の症状が改善したことも分かっている。

説明から音楽療法を受けてみたいと思った

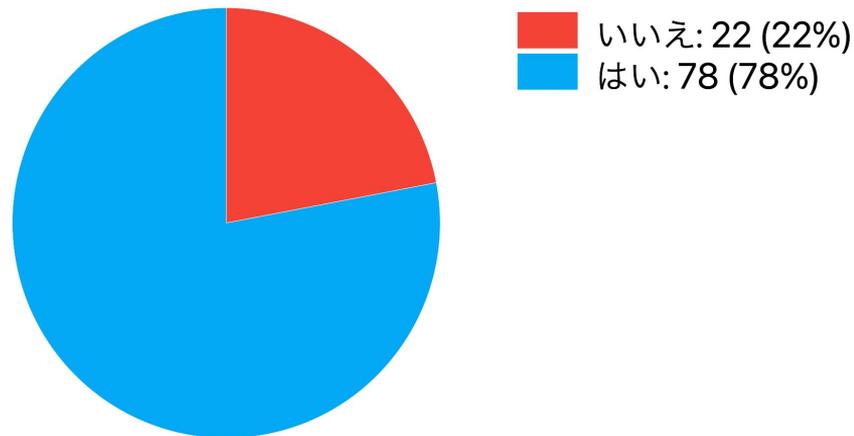


説明から音楽療法を身内に受けさせたいと思った

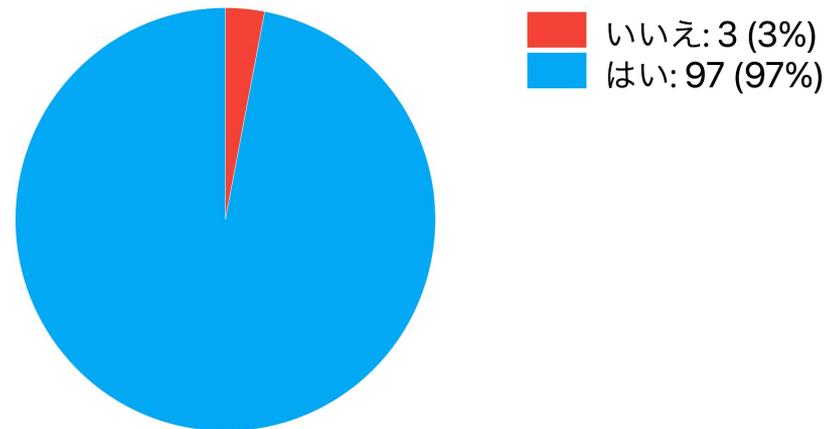


※中学1年生から高校3年生, 19歳以上の男女を対象とした。

説明から音楽療法を人に勧めたいと思った

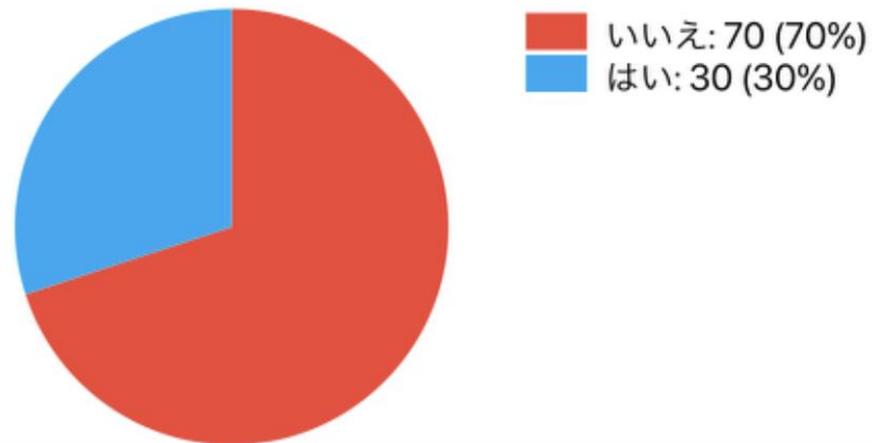


音楽療法を今後の医療に活かすことが必要だと思った



※中学1年生から高校3年生, 19歳以上の男女を対象とした。

音楽療法で利用する楽器を1つでも知っているか



アンケートでは、100人に調査し以上のような結果となった。

※中学1年生から高校3年生，19歳以上の男女を対象とした。

小児患者への音楽療法の効果

【横紋筋肉腫と診断され化学療法中の3歳の女児およびその両親を対象としたトータルケアの一環としての音楽療法】

入院当初→**笑顔** 入院中間→**笑顔**は**見られない**



週2回の音楽療法を実施

治療初回頃：楽器など投げつけ、**笑顔**なし

治療約2ヶ月：**積極的**，**意欲向上**，**表情**改善

音楽療法の効果(メリット)

不安の軽減

痛みの軽減

発話能力回復

ガン治療
副作用軽減

認知症患者
QOL向上

音楽療法の効果(デメリット)①

音楽を好まない, 聴力が低い人



ストレス解消✕...ストレス増加の可能性あり

音楽の働きかけを強く感じる人



吐き出せなかった感情が急に溢れ出し止まらない

音楽療法の効果(デメリット)②

【がん患者の場合】

今まで吐き出せなかった感情



急激に顕在化し、止まらなくなる可能性 = 高い



音楽療法後の効果時期

音楽療法＝短期間✕

長期的に治療を行うことが前提

(※治療の期間は患者によって異なる)



継続的に行うことで効果が表れる

※まだ研究中のため具体的な数値は出せない。

しかし、今の調査結果では約2ヶ月頃だ。

仮説の結果 (→以降の赤文字は異なっていた部分)

1. 音楽療法の認知度→**半数は知っていた**
2. 高齢者向け音楽療法の認知度→**低い**(2割程度の認知)
3. 小児向けの音楽療法の認知度→低い...**仮説は◎**
4. 高齢者, 小児向け音楽療法の治療認知度→低い...**仮説は◎**
5. 多く的人是は知らないうちに音楽療法を自ら実践している

⇨**仮説は◎**

6. 音楽療法に利用する楽器の認知度は→**低い**(3割の認知)
7. 音楽療法は傷心的なものだけでなく, 外傷的な怪我の治療の手助けをしている→**仮説は◎**
8. 音楽療法は今後の医療に活かせる→**仮説は◎**

今後の研究計画

小児, 高齢の音楽療法の現場で実際の意見を聞く



もう一度アンケートを取り直す

※(アンケート結果では年齢にばらつきがあったので)



実際に音楽療法を自分で患者に行ってみる



自分なりに音楽療法を地域に伝える

参考文献一覧

[音楽療法の治療プログラム](ヘルスUP 病気・医療 日本経済新聞)

<https://style.nikkei.com/article/DGXDZO19327720T01C10A2MZ4001?page=> (2023年4月30日最終閲覧)

[音楽療法の基本知識](一般社団法人 日本音楽療法学会)

https://www.jmta.jp/music_therapist/ (2023年4月30日最終閲覧)

【音楽療法が行われている場所】(一般社団法人 日本音楽療法学会)

https://www.jmta.jp/music_therapist/ (2023年4月30日最終閲覧)

【音楽療法の目的】(一般社団法人 日本音楽療法学会)

https://www.jmta.jp/music_therapist/ (2023年4月30日最終閲覧)

【音楽療法の方法】(一般社団法人 日本音楽療法学会)

https://www.jmta.jp/music_therapist/ (2023年4月30日最終閲覧)

【音楽療法の効果1】(みんなの介護)

<https://www.minnanokaigo.com/news/kaigo-text/recreation/no5/> (2023年4月30日最終閲覧)

【音楽療法の効果2】(ヘルスUP 病気・医療 日本経済新聞)

<https://style.nikkei.com/article/DGXDZO19327720T01C10A2MZ4001?page=2> (2023年4月30日最終閲覧)

【化学療法中の患児に対するトータルケアの一環として施行した音楽療法の効果】

(国立国会図書館デジタルコレクション)

<ART0009121244.pdf> (2023年4月30日最終閲覧)

【緩和ケアに取り入れられる音楽療法の可能性】(再発転移がん治療情報)

<https://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=&ved=2ahUKewiW8bnuwfn9AhUSAN4KHViGCQ4QFnoECAQQAw&url=https%3A%2F%2Fsp.akiramenai-gan.com%2Fcolumn%2F63531%2F&authuser=3&usq=AOvVaw2T3q83RaFKsPc4OGBQNeKp> (2023年3月31日最終閲覧)

ご清聴
ありがとうございました





音楽療法で使用される楽
器って何がある？



音楽療法で使用する楽器は、普通のものだ！

音楽室にあるようなカスタネットやピアノなど...

自分で楽器を作成して楽しく演奏したり...意外と周りにあるものを使用したりする！



音楽療法は...綺麗な音色を
出すことが重要?それとも違
う?
理由は?



音楽療法は、音色を気にしなくていい!

自分の好きなように音を奏でれば○

理由は、気持ちの放出が一番大事だから!